

## 日本骨髓バンクのドナー登録者数が25万人に到達 ～目標ドナー登録30万人～

財団法人骨髓移植推進財団

理事長 正岡 徹

平成18年6月末、ドナー登録者は25万人に到達しました（累計では317,216人）。また、骨髓移植例数は7,500例となりました。ドナー登録者の方々をはじめ、関係者の皆さまのご理解とご尽力に心から感謝申し上げます。

骨髓移植推進財団（東京都千代田区、理事長：正岡徹）は、白血病などの血液難病に苦しむ患者を救命するため、平成3年（1991）12月に発足、広く国民の皆さまから骨髓提供希望者（ドナー）を募り、患者さんへ骨髓を提供する橋渡しの事業を行っています。

平成4年（1992）1月のドナー登録受付開始から14年6ヶ月の間で、ドナー登録者数は251,040名となりました。また、骨髓移植例数も7,500例に達しています。

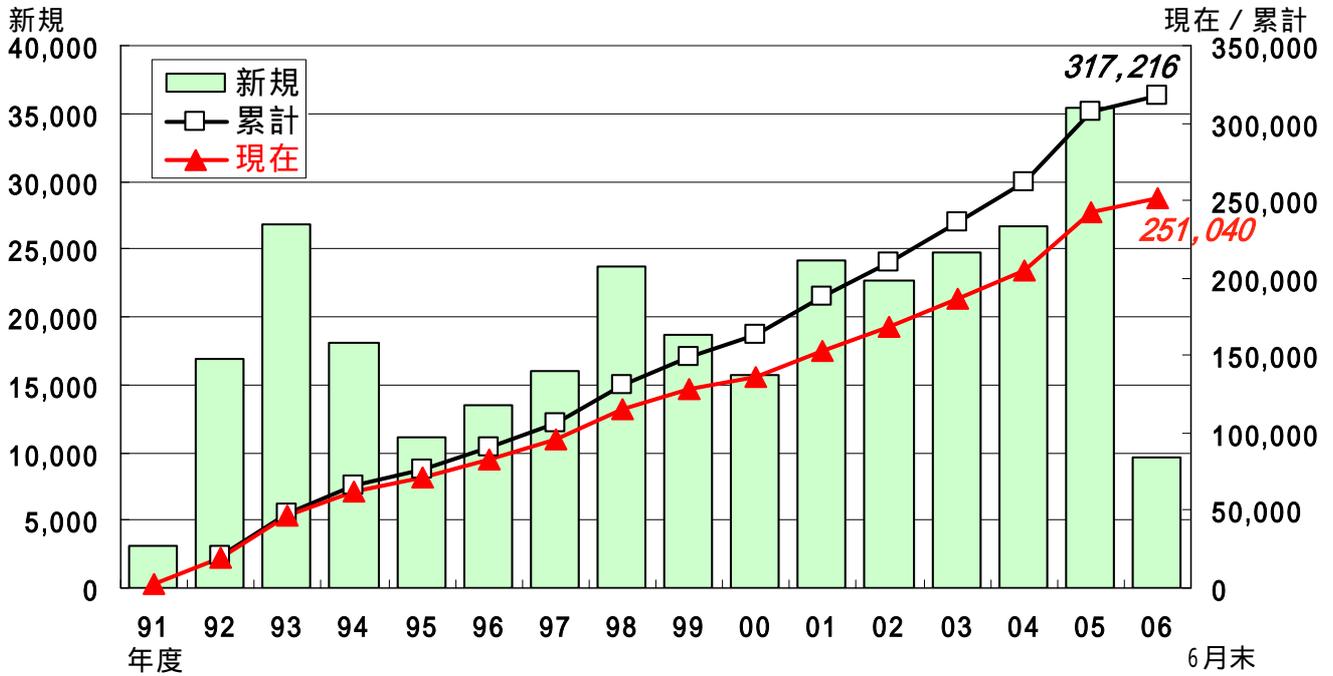
一方で、昨年登録された国内患者さんのうち、約5割の方はいまだに移植を受けられていない現実があります。一人でも多くの患者さんに移植の機会を提供するには、目標とするドナー登録者数30万人達成を一日も早く実現しなければなりません。

今後とも協力をいただいている日本赤十字社、医療・行政関係者、骨髓バンク関係者の皆さまとの連携を深め、骨髓バンクのPR活動をはじめ、ドナー登録の機会を増やすことや、患者さんと適合するドナー候補者が検索されてから移植に至るまでのコーディネート期間短縮など、さまざまな課題を解決していく所存です。

骨髓移植推進財団では、一人でも多くの患者さんを救命するためドナー登録30万人を目指しています。移植を待つ患者さんのために、一日でも早くドナー登録30万人を達成できるよう、全力で取り組んでまいります。

なお、平成18年6月末現在のドナー登録数は、251,040名、移植を待つ登録患者数は3,286名（国内患者：1,585名 海外患者：1,701名）となっています。

### ドナー登録者数推移



### 骨髓移植例数推移

